

# 桃李の里

中野小特産の銀杏



福島市立中野小学校

## 学校だより

発行：校長 益子 朗

※前号で「次号は11/30(月)に発行」と予告しましたが、校長の出張予定が変更になったため、通常通り週末の本日発行することになりました。悪しからず。再度の予定変更、申し訳ありません。



みんな規律ある、敏速な行動でした。



5・6年男子の消火訓練

### 予告なし避難訓練を実施しました

どで全校児童の避難と安否確認が終わり、皆さん真剣に取組まれました。おしゃべりも進んでおりました。上級生が下級生を導き、スムーズに避難行動が完了しました。火事発生時の消火器の使用も巧く実践しました。

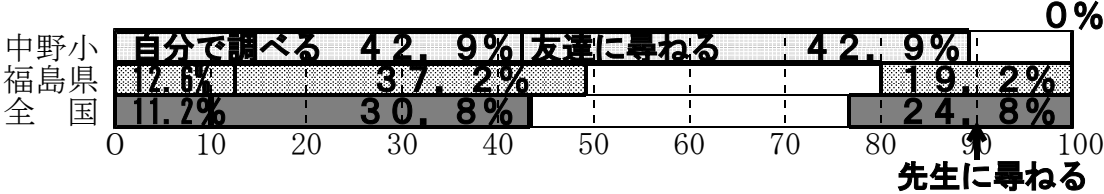
本日は、避難訓練を行いました。近々子どもたちも避難訓練を行います。災害発生時の対応も、日頃から意識を高め、避難行動をスムーズに行えるように、訓練を行います。

### お願い

全校児童無欠席の日数は、先日もインフルエンザは出席停止です。欠席扱いにはなりません。全家庭で、医師の診察を受けたり、無理せず、十分の休養をとり、完

### 全国学力学習状況調査「児童質問紙」より(9)

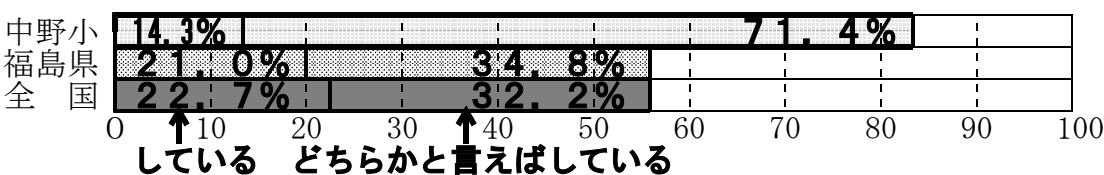
#### Q47 「授業の中でわからないことがあったらどうすることが多いですか」



「自分で調べる」と答えた児童が、県や全国が1割程度なのに比べると、本校は半数近くであり圧倒的に割合が多いです。一方、「先生に尋ねる」は県では約2割、全国では約4分の1いるのに、本校6年生ではだれもいませんでした。

これは単純には言えません。自分で解決しようともせず、すぐに先生に聞くのはよいこととは言えないし、自分で調べる自主自立の考え方はよいのですが、より確実に正解を知り、理解を深めるには「先生に尋ねる」べきでしょう。自分で課題解決しようと努力することを踏まえた上で、先生に尋ねる食欲さも求められるのではないのでしょうか。

#### Q76 「理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしていますか」



国語のテストや、これまでの別の質問からは話し合いや発表が苦手という傾向がみられますが、理科の授業中にはよく説明や発表をしているという結果です。一概には言えませんが、本校の児童は例えば意見や感想を述べるなど自分の内面や感情面を表に出すことはやや苦手ですが、客観的・科学的なことについて述べるのには余り抵抗がないということも言えるかもしれません。